

### 3 地球環境の保全

～地球環境の保全に向けて各自が責任をもって行動する「福井」をめざして～

#### 3-1 水環境など生活環境の保全

大気・水・土壤などの生活環境の保全を図るため、環境監視や発生源対策を進めていきます。

特に、環境基準の達成率の低い北潟湖・三方五湖について、農地からの負荷の削減対策や浄化技術の調査研究など総合的に対策を推進していきます。

また、貴重な水資源である地下水について、汚染の未然防止や早期発見に努めています。

##### ① 水環境の保全

###### [閉鎖性水域や中小河川の水質保全]

- 「福井県汚水処理施設整備構想」に基づく、公共下水道事業、農業集落排水事業などの整備
- 緩効性肥料や側条施肥田植機の普及などによる農地からの負荷の削減
- しゅんせつおよびヨシ等の植物帯の創出



三方五湖

###### [地下水汚染の防止と浄化の推進]

- 有害物質の地下浸透防止の徹底
- 効果的な地下水調査による汚染の早期発見



低公害車

##### ② 大気環境の保全

- 低公害車や低燃費・低排出ガス車の普及

##### ③ 騒音・振動・悪臭防止対策

- 道路構造の改善や植樹帯の設置など自動車走行に伴う騒音・振動対策の実施

##### ④ 災害時・緊急時における環境保全対策

- 有害物質保有情報の集積など、二次的な環境汚染防止対策の推進

## 3-2 化学物質等による環境汚染の防止

ダイオキシン類の排出削減のため、排出源の監視・指導の強化を図るとともに、発生源となる廃棄物の減量化や分別の徹底などを進めていきます。

また、環境ホルモンなどの実態調査や環境影響等に関する調査・研究を推進するなど、化学物質による環境汚染の未然防止に努めます。

### ① 化学物質対策の推進

#### [ダイオキシン類の排出抑制と監視の徹底]

- ・ ダイオキシン類対策特別措置法に基づく指導の徹底
- ・ 実態調査の実施および人の摂取量等についての調査研究の推進

#### [環境ホルモンの実態調査と対策の検討]

- ・ 環境影響や排出抑制技術等に関する調査・研究の推進と発生源に対する削減の指導



ダイオキシン類研究施設

#### [農薬の安全使用と低減化の推進]

- ・ 農薬や化学肥料を極力使用しない栽培技術の研究・推進
- ・ 無農薬・無化学肥料栽培農産物など「福井県特別栽培農産物認証制度」等の普及



無農薬・無化学肥料  
栽培農産物



無農薬・減化学肥料  
栽培農産物



減農薬・無化学肥料  
栽培農産物

### ② 情報の整備と提供

- ・ 事業者自身による化学物質の管理と使用量削減の促進
- ・ 化学物質の正確な情報の収集と提供
- ・ 研修会などを通じた化学物質等安全データシート<sup>#1</sup>の活用等の周知

\*1 化学物質等安全データシート（MSDS）：化学物質の管理を徹底していくためには、事業者が自分の取り扱っている化学物質やそれを含む製品に関して、その成分や性質、取扱方法、事故時の対応等を知っておく必要があり、こうした情報を記載したものをMSDSと呼ぶ。

### 3-3 地球温暖化の防止等、地球環境の保全

人類共通の重要課題である地球環境問題に対して、地球環境の汚染原因者として、積極的に負荷の低減に取り組んでいきます。

特に地球温暖化について、地球温暖化防止活動推進センターを設置し、県民・事業者のエネルギー消費の削減に向けた自主的な活動を支援していきます。

また、風力・太陽光などの新エネルギーの普及を進めていきます。

#### ① 温室効果ガスの排出抑制

##### [省エネルギーの推進]

- 環境自主行動計画<sup>#1</sup>の策定等による省エネルギーに配慮した事業活動の促進
- 地球温暖化防止活動推進センターの設置による自主的取組みや団体活動の支援

##### [新エネルギーの導入]

- 風力・太陽光など新エネルギー設備の率先導入
- 省エネルギー設備や太陽光発電などの新エネルギー設備を取り入れた環境共生住宅の普及



福井市国見岳風力発電所

##### [環境負荷の少ない交通対策の推進]

- 低公害車の率先導入および県民・事業者への普及
- ノーマイカーデー、パークアンドライド・サイクルアンドライド<sup>#2</sup>の推進等による公共交通機関の利用促進

#### ② 森林資源の保全と利用

- 森林整備による二酸化炭素の吸収源対策の推進
- 公共施設や公共工事での木質資源の利用の推進



森林整備

#### ③ フロンの回収・破壊の推進

- フロン回収破壊法に基づく回収登録業者等に対する監視・指導の徹底

#### ④ 酸性雨の監視

- 酸性雨の湖水影響や土壤の緩衝能力に関する調査

#### ⑤ 国際環境協力の推進

- 環境保全や国際環境協力に関する情報の整備・発信

※1 環境自主行動計画：事業者が自主的に環境への負荷削減のための取組みを定める計画

※2 パークアンドライド、サイクルアンドライド：郊外の駅周辺まで自動車または自転車で行き、公共交通機関に乗り換えて都心部へ入る方式